

◎康和、自社物件の修繕履歴閲覧サイト

外断熱マンションの開発に取り組む康和地所は、自社分譲マンションの共用・専有部分の修繕情報を記録・保存するホームページ「K&A r c o (カルコ)」を開設する。同社の新築分譲マンションの契約者に対しパスワードを用意し、今年11月から導入するほか、分譲済みマンションにも導入していく。同社は、今日12日に締め切った国土交通省の「超長期住宅先導的モデル事業」に、このホームページサービスで応募した。カルコは、契約者向けと入居者向けのページに分ける予定で、どちらもパスワードを入力し、閲覧できる形にする。契約者には、施工状況や設計事務所による監理・検査状況などの情報を提供。入居者には、物件の最新のスペック情報や修繕履歴の検索機能を備えるほか、専有部分の水回り・建具などの補修や点検、交換などの履歴記録も組み入れる。東京電力グループのインタネットサービス会社、フアミリーネット・ジヤパン(東京・渋谷区、城重信夫社長)と、システム会社のレックアイ(東京・豊島区、鈴木徳之社長)と共同で開発する。